

令和2年11月定例教育委員会 会議録

1 日 時 令和2年11月26日(木) 開 会 午前 9時30分
閉 会 午前 10時30分

2 会 場 茅野市役所 8階 大ホール

3 出席委員 教育長 山田 利幸 同職務代理者 矢島喜久雄
教育委員 濱 勝之 教育委員 永嶋 陽子
教育委員 勅使川原 はすみ

出席者	こども部長	有賀 淳一	生涯学習部長	北沢 政英
	こども課長	五味留美子	幼児教育課長	柳澤 澄子
	学校教育課長	五味 正	生涯学習課長	藤森 隆
	文化財課長	五味 健志	スポーツ健康課長	中村 浩明
	こども係長	宮下 孝	教育総務係長	立石 淳二
	教育総務係主事	牛山 紘貴		

4 傍聴者 4名

1 1 月定例教育委員会次第

日 時 令和2年11月26日（木）午前9時30分から

場 所 市役所 8階大ホール

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第1号 教育長報告

第2号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第3号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

（1）市議会 12 月定例会一般質問について

（2）市議会 12 月定例会に提出される予定の議案について

5 検討事項

（1）総合教育会議の内容について

6 その他

（1）令和3年4月組織改正について

（2）永明小学校永明中学校建替え事業の進捗状況について

（3）その他

次回定例教育委員会日程について

	12月22日（火）	9時30分「705会議室」
（事務局会議	12月15日（火）	11時00分「602会議室」

7 閉会

教育長

おはようございます。

ただいまから 11 月定例教育委員会を開催いたします。

最初に、前回の会議録の承認ですが、ご覧いただいたと思います。

承認としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

後ほどご署名をお願いいたします。

報告事項に入ります。報告事項第 1 号の資料をご覧ください。

まず私から 4 日ですが、小泉山提言の会、多留姫提言の会 2 つございました。

それぞれの会でコロナの影響で様々な例年の行事を中止せざるを得なかったわけですが、活動のほうは非常に地道に、続けています。

小泉山の関係では、1 月 1 日の元旦登山は、例年どおりいかないんじゃないかとおっしゃっていました。

ただ、1 月 1 日に苦しい中登って御来光見るとというのがとても楽しみであり、例年 300 人近い方々がみえられ、子供や若いお兄さんたちがいっぱいいるってことで、いいなと思っていましたが、どうなるかわからない状況です。

また、多留姫では恒例の餅つき大会があり、やはりこれも今年できません。

玉川小学校の学区の子供だけでなく、様々な学区の子供、それから諏訪や岡谷からも子供たちが参加していたのが去年までの状態でした。

ぜひ来年、またみんなで出来たらいいなと思います。

5 日、女団連の皆さんと市長さんと私との懇談会が行われました。

様々なことについて意見を交換いたしました。

また、まちづくり懇談会を米沢地区でおこないました。

6 日が地域創造の株主総会と市町村教委連絡会がありました。矢島職務代理者ありがとうございました。

9 日、まちづくり懇談会が宮川地区で行われました。

10 日、茅野市と原村の初任者が集まって尖石考古館へ研修に行きました。

約 12 名ほどでしたが、若い先生たちが集まって、尖石のことを調べました。

また、調べ学習コンクールの表彰式がありました。

コロナ禍で、作品が減ったかと思ったわけですが、昨年より減少しただけで済み、今年も素晴らしい作品が出されており、全国コンクールに出品いたします。

12 日、まちづくり懇談会が豊平地区で行われました。

17 日、都市教育長会があり、これは市の教育長たちが 19 人集まる教育長会です。

3 年前は本市で行われましたが、今年は、千曲市で午前中だけの開催で行われ、その中で、G I G A スクール構想、あるいはこの対応についての意見を交換が出来ました。

また、まちづくり懇談会が玉川地区で行われました。

22 日、尖石縄文文化賞の授賞式がありました。どうもありがとうございました。

ちょうど、事前に阿部先生とお話をしましたが、先週玉川小で縄文科の研究授業がありました。

私は見に行けませんでした。その玉川小の先生が行った授業が、縄文土器の紋様の意味を子供たちが探っていこうという授業でした。その先生は、うれしいことに茅野や諏訪出身の人じゃないそうです。

すごく研究していただいております、大変すばらしい授業だったようですが、その中で縄文土器を紋様ごとに分類する方法を先生がとり、ヘビや炎の紋様など、紋様ごとに分類する方法を子供に見せて考えさせることをしていただきました。

縄文の初期中期後期の流れで分類するという考えもありますが、縄文文化賞の阿部先生に専門ですので聞いてみることにしましたら、すばらしい答えが返ってきました。

「子供はどういうふうに反応しましたか」ということで、「大人の理屈じゃないよ」という事を言われました。後はお答えになりませんでした。せっかくの素晴らしい授業なので、指導案をお送りして見てもらいたいと思います。

縄文科のほうも文化賞と同時に、授業についても進みはじめています。

市長さんが言われるように、縄文の精神、そこにもう一度立ち戻って考えることをしっかり行いたいと思います。

23 日に発明創意工夫展があり、去年は 220 の出品がありました。

今年は心配したわけですが、僅かに減って 209 作品の出品があり、絵画、研究、工作の 3 つの部門で、それぞれすばらしい作品が出されています。

26 日になりますが、本日は定例教委、まちづくり懇談会の泉野地区があり、午後は諏訪地区の高校の将来像を考える協議会があります。

27 日は読み一む in ちのとの懇談会があります。

30 日は議会の開会となります。

報告事項第 1 号については以上となります。

それでは各課からの報告をお願いします。

[各課から 12 月行事予定について報告]

資料（報告第 2 号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課・スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]
資料（報告第3号）

教育長

報告事項についてご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

ありがとうございました。

次に議案第1号「市議会12月定例会一般質問について」をお願いします。

生涯学習部長

議案第1号の資料をご覧ください。

12月定例会一般質問通告一覧について、教育委員会に關係するもののみを発言順序順に説明させていただきます。

はじめに、発言順序5番の樋口敏之議員より国宝「土偶」縄文のビーナスが出土した棚畑遺跡の整備について、小項目の1番目として、縄文のビーナス出土場所の整備について。

2番目として、PRの考え方についてご質問をいただきました。

続いて、発言順序7番の伊藤正博議員より地域特有の文化資源の活用について、小項目の1番目として、地域にある文化資源の把握について。

2番目として、文化資源の活用についてご質問をいただきました。

こども部長

続いて、2ページをご覧ください。

発言順序9番の松山孝志議員より不登校問題と主任児童委員の関わりについて、小項目として、4点のご質問をいただきました。

1つ目が茅野市における不登校の実態について。

2つ目が不登校となる理由について。

3つ目が不登校への教育委員会と市の対応について。

4つ目が主任児童委員会からの情報連絡への対応についてでございます。

生涯学習部長

続きまして発言順序 10 番、木村明美議員からですが、縄文プロジェクトの推進についてということで、小項目は、1 番目としまして、第 5 次総合計画における縄文プロジェクトの取組について。

2 番目としまして、縄文どきどき総選挙の結果を受けて、さらなる縄文の普及についてということで質問を承っております。

続きまして発言順序 12 番の机博文議員でございます。

コロナ禍における地域活動について、小項目が 2 つございます。

1 つ目が、地区コミュニティ運営協議会の活動について。

2 つ目が、公民館活動についてとなっております。

続きまして発言順序 14 番の東城源議員からでございます。

茅野市公共施設再編計画案のスポーツ施設についてということで、小項目が 2 つございます。

1 つ目としまして近隣市町村との連携は。

2 つ目としまして陸上競技場としての機能の維持とはどういったものかということでございます。

こども部長

次は最後になりますが、発言順序 15 番の 2 番議員の木村かほり議員から質問をいただいております。

質問番号 27、コロナ禍における学校の対応についてという内容でございます。

小項目として 3 点ご質問をいただいております。

1 つ目が休校学級閉鎖時のオンラインを含む対応の準備について。

2 つ目が、保護者や子供の意見を反映した協議の現状について。

3 つ目がコロナ禍における、登校不安への対応についてということでございます。

以上教育委員会に対しましては、7 人の議員さんから 7 問の質問をいただいておりますのでご意見等ありましたらまたよろしく願いいたします。

教育長

質問ご意見ありますか。

全委員

なし。

教育長

ありがとうございました。

それでは続いて、議案第 2 号「市議会 12 月定例会に提出される予定の議案について」お願いいたします。

こども部長

それではお願いいたします。

議案第 2 号の資料をご覧ください。

12 月定例会の議案につきましてはご覧のとおり、議案が 18 本、報告案件が 1 本ございます。

このうち教育委員会に関連するものが、議案が 7 本、報告案件が 1 本ございます。

案件といたしましては、議案第 60 号、議案第 62 号、議案第 63 号、議案第 66 号、議案第 68 号、議案第 69 号、議案 72 号、報告第 11 号でございます。

説明の都合上、この議案の番号順ではなく資料に沿ってご報告いたします。

またご意見ありましたら、まとめて報告をいたしますので、最後のところでまとめてご意見等を承りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それではまず、議案第 2 の 1 号、市議会への議案番号としては 68 号になりますがこちらのほうをご説明申し上げます。

茅野市立小学校及び中学校施設使用料条例の一部を改正する条例についてです。

提案理由でございますが、北部中学校柔道室及びミーティング室に係る使用料を定めるため、本条例を提案させていただくものでございます。

市内小・中学校は、茅野市立小学校及び中学校施設の開放に関する規則に基づき、市における生涯学習の振興のために、学校教育に支障のない範囲で小学校及び中学校の施設を住民の利用に供するものとするように定められております。

これらを開放施設と呼び、現在、各小中学校の体育館や校庭、北部中学校のやつがねホール及び天体観測ドーム等が開放施設として定められ、使用料については、茅野市立小学校及び中学校施設使用料条例により定められております。

現在北部中学校の体育館等には付随して柔道室をミーティング室が整備されており、校舎棟とは分離管理ができる状態となっており、利用の希望のあることから、柔道室及びミーティング室を新たに学校開放施設とし、使用料を定めるものでございます。

2 枚目の条例改正本文をご覧ください。

茅野市小学校及び中学施設使用料条例の別表中北部中学校テニスコートの下に、北部中学校柔道室及び北部中学校ミーティング室を加え、改めるものでございます。

使用料につきましては市民 1 時間当たり 180 円、市民以外 1 時間当たり 270 円とするものでございます。

附則といたしまして、この条例は令和 3 年 4 月 1 日から施行するものでございます。

これに伴う規則改正につきましては、条例が通りました後に、規則改正のほうを教育委員会へ提出させていただきますのでよろしくお願いいたします。

続きまして、議案第2の2号、議会への議案番号としまして69号になりますが、茅野市保育所条例の一部を改正する条例についてでございます。

提案理由でございますが、茅野市都市計画事業、宮川茅野土地地区画整理事業地の換地処分に伴い、茅野市宮川保育園の位置を変更するため、及び茅野市笹原保育園を民営化することに伴い、同保育園を市の保育所から除くため本条例を提案させていただくものでございます。

茅野市笹原保育園につきましては、笹原保育園の在り方について、笹原保育園の将来を検討する委員会において審議をしていただきました。

その結果、民営化して存続すべく検討していくこととなり、笹原保育園民営化運営検討委員会を立ち上げ検討を進め、民営化に係る事業者等移管先の募集を行いました。

移管先の募集につきましては、10月4日にプロポーザルにより実施し、有限会社ネイチャーセンターが移管先と決定をいたしました。

笹原保育園は、4月1日から新たに有限会社ネイチャーセンターの認定こども園として開園となります。

このため、笹原保育園は茅野市の保育所から除くものでございます。

また、茅野市宮川保育園については、宮川茅野土地地区画整理事業に伴い、平成29年3月7日から換地処分により地番の変更がありましたが、条例の一部改正がなされず今日に至っておりますので、あわせて、住所の変更を行うものでございます。

次のページの改正条例本文をご覧ください。

第1条は宮川保育園の位置を改めるものでございます。

第2条は、別表第3から茅野市笹原保育園を除くものでございます。

附則としまして第1条の規定は公布の日から、第2条の規定は令和3年4月1日から施行するものでございます。

以上が議案第69号でございます。

続きまして、議案第2の3号、市の議案番号としましては62号になりますが、行政財産の無償貸付けについてお願いいたします。

地方自治法の規定により次のとおり行政財産を無償で貸し付けることについて、議会の議決をお願いするものでございます。

1の貸付けする土地の表示でございますが、表のとおり、6筆の合計面積2613.41平方メートルでございます。

2の用途でございますが、民営認定こども園となる笹原保育園の認定こども園用地として貸し付けるものでございます。

3の貸付期間でございますが、令和3年4月1日から令和3年3月31日まででございます。

4の相手方でございますが、長野市中曽根 2124 番地 161、有限会社ネイチャーセンター代表取締役内田幸一でございます。

位置図、公図の写し、土地使用貸借契約書の案を添付してございますのでご確認をお願いいたします。

以上が議案第 62 号でございます。

続きまして、議案第 2 の 4 号でございます。

市議会への番号としては 63 号になりますが、財産の無償譲渡についてです。

地方自治法の規定により次のとおり財産を無償で譲渡することについて議会の議決をお願いするものでございます。

1の譲渡する建物の表示でございますが表の通りの 1 棟でございます。

2の用途でございますが、民営認定こども園となる笹原保育園の認定こども園用の園舎として譲渡するものでございます。

3の譲渡日でございますが、令和 3 年 4 月 1 日でございます。

4の相手方でございますが、長野市中曽根 2124 番地 161、有限会社ネイチャーセンター、代表取締役内田幸一でございます。

位置図、譲渡物件の平面図、普通財産無償譲渡契約書の案を添付してございますので、確認をお願いいたします。

以上が議案第 63 号でございます。

生涯学習部長

続きまして 21 ページをお願いいたします。

議案第 2 の 5 号になります。

市議会の議案は第 66 号になりますが、公の施設の指定管理者の指定についてお願いいたします。

地方自治法の規定によりまして、公の施設指定管理を指定したいということですので、議会の議決を求めるものでございます。

該当する公の施設は茅野市玉川 500 番地、茅野市運動公園国際スケートセンター、ゴルフ練習場及び茅野市運動公園プールでございます。

所在地及び名称としまして、東京都豊島区巣鴨二丁目 6 番 1 号、株式会社パティネレジャー代表取締役、荻原明則氏でございます。

指定の期間としましては、令和 3 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの 5 年間でございます。

当該施設として現在指定管理者でございます株式会社パティネレジャーの管理期間が令和 3 年 3 月 31 日で終了するため、令和 3 年 4 月 1 日からの次期指定管理者の公募を行ったところ、現指定管理者でございます、株式会社パティレジャー 1 社から申請がございました。

この申請を受けまして、茅野市公の施設指定管理者選定審査会で審査の結果、申請のございました株式会社パティネレジャーを適当とする結果報告をいただきましたので、今回上程するものでございます。

なお申請書の写しと、報告書の写しも、添付してありますのでご確認をいただきたいと思います。

以上でございます。

こども部長

続きまして議案第2の6号、市の議案番号としては65号になりますが、令和2年度茅野市一般会計補正予算第6号の専決処分の承認を求めることについてお願いいたします。

地方自治法の規定により別紙のとおり専決処分をしたもので、これを報告し承認をお願いするものとなっております。

次のページをご覧ください。

令和2年10月8日に専決処分をしたものでございます。

次のページをお願いいたします。

こちらに専決処分をした理由が記載してございますのでご確認をお願いいたします。

それでは令和2年度茅野市一般会計補正予算書第6号により説明をさせていただきますが、教育委員会に関係する箇所のみ説明をさせていただきますので、お願いいたします。

予算書の第1ページをご覧ください。

第1条歳入歳出予算の補正で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2644万5000円を追加し、歳入歳出それぞれ322億8635万2000円とするものでございます。

2ページをお願いいたします。

第1表歳入歳出予算補正でございます。

5ページからは歳入歳出補正予算事項別明細書で、7ページまでが総括表でございます。

次に8ページでございますが歳入でございます。

15款国庫支出金で2644万5000円の補正増。

以上が歳入でございます。

歳出でございますが、10ページをお願いいたします。

10款教育費で、事業の組替えになります。

2項1目事業2小学校運営費で637万8000円の補正増でございます。

小学校運営に係る新型コロナウイルス感染症対策経費を計上するもので、会議の開催等が出来ないことによる資料等送付のための通信運搬費、感染症関連のコピー増に伴う賃借使用料、パーティション、空気清浄機などの各小学校での感染症対策に必要な備品購入費を計上するものでございます。

次に同項2目事業1小学校教育事務費637万8000円の補正減でございます。

増額する節と減額する節がございます。

増額としましては、手指消毒液、ペーパータオルなど、各小学校で必要な感染症対策のための消耗品として 332 万 2000 円を補正増するものでございます。

減額としましては、令和 2 年度補正予算第 4 号で予算計上しましたトイレ清掃に係る委託料につきまして、文部科学省より学校の新しい生活様式バージョン 3 において、トイレ清掃について発達段階に応じて児童生徒が行っても差し支えないとされたことから、校内清掃消毒の委託料 970 万円を減額補正するものでございます。

小学校費全体で 970 万円の校内清掃消毒の委託料の減額分を感染症対策の消耗品費備品購入費等に充てるよう事業の組替えを行ったものでございます。

特定財源の国の小学校保健特別対策事業費補助金を、事業間の予算の組替えに合わせて増減しております。

3 項 1 目事業 1 中学校運営費は 165 万 3000 円の補正増。

同項同目事業 2 中学校施設管理費は 59 万 9000 円の補正増。

同項 2 目事業 1 中学校教育事務費は 225 万 2000 円の補正減でございます。

補正増減の理由につきましては、小学校費の各事業の補正理由と同様でございます。

中学校費全体で 450 万円の校内清掃消毒の委託料の減額分を感染症対策の消耗品費、備品購入費等に充てる事業に振替を行ったものでございます。

特定財源の国の中学校保健特別対策事業費補助金を事業間の予算の組替えに合わせ増減しています。

以上が歳出でございます。

以上が議案第 60 号でございます。

続きまして議案第 2 の 7 号、市の議案番号といたしましては議案第 72 号になりますが、令和 2 年度茅野市一般会計補正予算第 7 号についてお願いいたします。

主に教育委員会に関係する箇所を説明させていただきます。

まず予算書の 1 ページをお願いいたします。

第 1 条歳入歳出予算の補正で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 1 億 7006 万 2000 円を追加し、歳入歳出それぞれ 324 億 5641 万 4000 円とするものでございます。

2 ページをお願いいたします。

第 1 表歳入歳出予算補正で、款項の補正額を 3 ページ及び 5 ページの中央の列に記載したとおりでございます。

9 ページからは、歳入歳出補正予算事項別明細で 11 ページまでは総括表、12 ページからは歳入の明細、18 ページからは歳出の明細でございます。

初めに、歳出について説明させていただきますので、26 ページをお願いいたします。

3 款民生費 2 項 1 目児童福祉総務費、1336 万円の補正増。

同項 2 目保育所費、2012 万 5000 円の補正減は人件費の補正をするものでございます。

これは人事委員勧告に伴う人件費の減、または人事異動や、育休に入った職員がいることによる人件費の増減が理由でございます。

以降、人件費の補正がございますが、同様の理由でございますので、説明は省かせていただきます。

続いて 34 ページをお願いいたします。

10 款教育費で 1180 万 6000 円の補正減をお願いするものでございます。

1 項 2 目学校教育総務費の人件費の補正でございます。

次に 2 項 2 目事業 1 小学校教育事務費で 10 万円の補正増でございます。

修学旅行の取消し手数料等に係る負担金を予算計上するものでございます。

特定財源としまして地方創生臨時交付金を全額充当するものでございます。

同項同目事業 2 小学校情報教育推進費で 2518 万円の補正減でございます。

小学校学習用端末等の購入におきまして、端末や通信機器等の購入単価が減少したための補正減でございます。

次に 3 項 2 目事業 1 中学校教育事務費で 210 万円の補正増でございます。

修学旅行の取消し手数料等に係る負担金を予算計上するものでございます。

特定財源としまして地方創生臨時交付金を全額充当するものでございます。

同項同目事業 2 中学校情報教育推進費で 909 万 3000 円の補正減でございます。

中学校学習用端末等の購入において、端末や通信機器等の購入単価が減少したための補正減でございます。

次に 5 項 2 目事業 2 市民館費で 1925 万円の補正増でございます。

市民館の空調等の設備機器を集中的にコントロールする中央監視装置に不具合が生じたため、監視装置を交換するために委託料を予算計上するものでございます。

特定財源としまして一般単独事業債を 1440 万円充当するものでございます。

36 ページをお願いします。

同項 3 目事業 9 学童クラブ運営事業費は、事業の組替えでございます。

4 号補正で予算計上した感染症予防のための消耗品のうち、540 万 8000 円減額し、庁内の情報ネットワークと接続して学童クラブの緊急連絡体制を整備するためのパソコン購入などの経費を予算計上するものでございます。

以降は、人件費に係る補正で、同項 4 目家庭教育センター費、同項 5 目公民館費、同項 6 目図書館費、同項 8 目博物館費の補正をそれぞれするものでございます。

以上が歳出でございます。

12 ページに戻っていただきまして、歳入について説明をさせていただきます。

11 款地方交付税 4882 万円の補正増、15 款国庫支出金 1364 万 7000 円の補正増、16 款県支出金 358 万 7000 円の補正増、17 款財産収入 934 万 5000 円の補正増、18 款寄附金 3000 万円の補正増、20 款繰越金で 5026 万 3000 円の補正増です。

12 ページをお願いいたします。

22 款市債で 1440 万円の補正増をお願いするものでございます。

以上が歳入でございます。

次に6ページにお戻りいただきまして、第2表繰越し明許費補正でございます。

追加で2本ございますがこのうち、永明小中学校建設事業費につきましては、永明小中学校の建設にあたり、基本計画の作成に不測の日数を要し、年度内に実施設計業務が完了しないことが見込まれるため繰越しをするものでございます。

次に7ページをお願いいたします。

第3表債務負担行為補正で、運動公園グラウンド整備事業につきましては、冬季間に凍上等で荒れたグラウンド路面をシーズン前に整備したいため工事請負費の債務負担をするものでございます。

次に8ページをお願いいたします。

第4表地方債補正で追加が1件でございます。

市民館改修事業に係る地方債でございます。

最後に38ページ、39ページに補正予算給与費明細書を添付してございますので、ご覧いただきたいと思います。

以上が議案第72号でございます。

続きまして最後になりますが、議案第2の8号をお願いいたします。

市議会への番号としましては報告第11号になります。

専決処分の報告についてとなります。

地方自治法の規定により、議会において指定された事項について次のとおり専決処分をしたので報告するものでございます。

3件ございますが表のうち番号2が教育委員会に関係するものでございます。

専決処分の年月日は令和2年10月27日、損害賠償の額は、4万7395円、事件の概要は、令和2年10月16日午後4時頃、宮川小学校西側の市道において、被害者が運転する乗用車が走行中、宮川小学校の敷地から道路上へ張り出した木の蔓に車両が接触し、車両側面左後方部に損害を与えたものでございます。

以上が議案第2号でございますので、御意見等ございましたらよろしくをお願いいたします。

教育長

議案第2号について、ご承認いただけますでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

質問御意見ありましたらお願いします。

勅使川原委員

指定管理者の関係で、スケートセンターとプールとゴルフ練習場は、いつものパティネレジャーで、管理は間違いなく大丈夫だと思っております。

パティネレジャーの損益予想表では自分たちの売上げを含めた額で、収支が成り立つような関係になっています。

市からの管理料としては、5200万円ですが来年度もプールの利用が出来なかった場合、これがもし市の判断でプールの再開がなかった場合には、その補填として市のほうから出していくのか、お聞きしたいと思います。

スポーツ健康課長

この件につきまして、前回の更新のときにもあったと思いますが、その都度損益がでた場合には、業者で見直しをするということになっておりますので、最終的にその金額が変更になることもあります。

勅使川原委員

わかりました。

その分の売上げがないので、マイナスが出た場合には市のほうから指定管理料の中で補填していくということで、会社も滞りなくその管理運営に当たれるという判断でよろしいですね。

生涯学習部長

今年度はまだ終わっていないので、委託料の変更については、年度末になってみないとプールだけではなく、スケートなど様々な関係があります。

例えば営業することによって損失が大きい場合があります。

営業しないほうが利益が上がる場合もあるので、様々な想定の中で最終年度末を見据えて、今年度もそういった状況の中で御理解いただきたいと思います。

教育長

続いて質問があったらお願いします。

勅使川原委員

補正予算の中に出ていました小学校と中学校の情報教育推進のところで、単価が安かったなので、その分お金が浮いてきたということで、とてもよかったなと思っていますが、備品の納入は年度末までには間に合うということでもいいですか。

学校教育課長

再度確認させていただきました。

購入する備品に関しましては、年度内には調達ができるということで、大丈夫であります。

教育長

ありがとうございました。

それでは御確認いただいたということで、次に進みたいと思います。

検討事項1「総合教育会議の内容について」2月に総合教育会議を予定しておりますが、内容について御提案がありましたらお出してください。

勅使川原委員

公共施設のうち、生涯学習施設など、教育委員会に関わる施設について、今後の方針や進め方について市長との間で意見交換をさせていただけたらと思います。

生涯学習施設

生涯学習施設の市の施設に対する割合が大きいということで、これは生涯学習にかかわらず、市の施設全体ということにも関わってくると思いますが、まずは教育委員会の中で、スポーツ施設もごございますし、文化施設もごございます。

教育関係の学校、保育園、いろんなことがありますので、そのあたりも、まずは教育委員会内で意見交換をさせていただく機会があれば、ぜひお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。

教育長

将来的なこともありますので、大きい展望の中で深められたらと思います。

ほかに御提案ありますか。

まだ時間がありますので、考えていただき私たちにお寄せ下さい。

委員さん方で話し合っていただいても結構ですので、お願いいたします。

それではその他に入ります。

その他1「令和3年4月組織改正について」お願いします。

こども部長

それでは資料その他 1 をお願いいたします。

令和 3 年 4 月の組織改正についてです。

組織改正の方針についてですが、第 2 次の茅野市地域創生総合戦略のテーマである若者
に選ばれるまちの実現に向けて、以下の 3 点の視点で組織改正をするということでござい
ます。

1 つ目が重点課題に取り組むための企画立案と推進体制の強化。

2 つ目が市民サービス向上や職員の専門性、事務の効率性の発揮。

3 つ目が、本年 4 月 1 日現在の職員数を基本として、組織の規模を最適化するという
観点でございます。

内容につきまして、教育委員会に関する部分について、それぞれの部署からご説明をさ
せてもらいます。

2 ページをご覧ください。

7 番こども部でございます。

学校教育課でございますが、教育総務係を教育総務係と学校建築係に分割をしていくと
いうことになります。

これに伴いまして、学校教育課は教育総務係、学務係、学校建築係の 3 係体制といった形
になります。

学童クラブの事務をこども課こども係へ移管するという形になります。

課内に I C T 教育サポートセンターを設置し G I G A スクールに向けた体制を整備して
いく形となります。

また、こちらは前回の総合教育会議の中でも、議題に上がり、それから教育委員さん方
からも御提案がありました事項でございますが、こちらが実現するような形になります。

こども部につきましては以上でございます。

生涯学習部長

続きまして 3 ページ、8 番の生涯学習部についてお願いいたします。

まず生涯学習課の中になりますが、文化芸術係と生涯学習係の 2 係体制ですが、生涯学
習係に文化芸術係を統合するというので、1 課 1 係制になります。

なお現在、国際化、国際交流、多文化共生の事務を現在担っていますが、2 ページの地域
戦略課が次期地域創生課に改称になり、そちらのほうに国際化等の部分が移管されるとい
うことになっております。

生涯学習課としましては生涯学習係、教育係、図書館係の 3 係体制ということになりま
す。

続きまして、文化財課についてです。縄文プロジェクト推進室が現在地域戦略課にご
ざいますが、そちらのほうから移管をし、尖石遺跡の整備や市民ガイドの育成、組織化等を

含めた縄文文化遺産の保存活用を推進していくという意味で、特化した形のもので縄文プロジェクトを推進していく観点のもとに移管されるということになります。

3番の行政機構図でございますが、4ページから市全体の機構がこうに変わるということになっております。

4番の組織条例の改正は、この12月議会に上程予定でございますので、まだ若干変わる可能性もあるということと、組織名称等については、今後変更になる可能性があるということをお含みいただいて、ご覧いただければと思います。

組織改正については以上でございます。

こども部長

条例案件ではないですが、教育委員会関係につきましては、組織規則の改正が、また出てくると思います。

そちらのほうはまた、条例が改正になった後に、市のほうの規則改正とあわせて、教育委員会の規則改正のほうさせていただきますので御承知おきをください。

教育長

ありがとうございました。

質問ご意見ありますか。

全委員

なし。

教育長

続いて、その他2「永明小学校永明中学校建替え事業の進捗状況について」お願いします。

学校教育課長

お願い致します。資料その他の2になります。

永明小学校永明中学校建替え事業の進捗状況についてですが、まず、スケジュールについてご説明させていただきます。

今年の7月に、学校建設基本計画を策定いたしまして現在は、基本設計を行っている状況にあります。

設計にあたりましては、管理諸室等部門ごとに専科の先生方と打合せを行いながら、現在進めております。

下のスケジュール表をご覧ください。

基本設計を、本年末までにまとめまして、実施設計を来年度の令和3年の8月までに行い、校舎建築の工事の契約を12月、工事着手を令和4年4月を目標に現在事業を進めております。

なお、永明中学校の校庭ですが、遺跡に指定をされていますので、令和3年4月から12月にかけて遺跡発掘調査を、校舎建築工事に先立ちまして行う予定でおりますので、お願いをいたします。

次に2番の建て替え事業による、用地の拡張につきましては、3枚目の配置図をご覧ください。ただき、永明中学校の校庭の左上と右上①番と②番と番号を振ってある四角い土地と三角の土地、この2か所につきましては、事業用地ということで拡張を予定しております。

建替えによる新校舎につきましては、今後何十年と使っていくことを前提としますので、将来を見据えて、使いやすい校舎や体育館の配置を目指しております。

この2つの用地について拡張を行っていく方針で現在地権者と交渉を進めております。

前のページに戻っていただいて2ページになります。

まず、①番の体育錬成館周辺になりますが、事業用地とすることで隣接するちの地区コミュニティセンター、家庭教育センターの土地を含めて成形された用地とすることができ、連携の強化を図ることが可能となると考えています。

また、体育錬成館ですが、耐震基準を満たしていないという可能性が高いので、建築から40年以上が経過し老朽化が進んでいることから、建物の解体を予定しています。

次に2つ目の、②番永明中学校校舎北側に借用して使っている、ちの地区公共駐車場と、その東側の田んぼにつきましては、駐車場としての利用を視野に入れて、道路改良を絡めながら、事業用地としていく計画でおります。

最後に3番目の体育錬成館の今後につきましては、解体を予定している体育錬成館につきましては、ある程度の利用ニーズに対応するために、武道場の機能を隣接するちの地区コミュニティセンター2階の体育館に機能を移して、施設の多機能化を行う予定で現在事業の計画を進めています。

具体的には、ちの地区コミュニティセンター2階体育館の半分程度を武道ができるように改修を行う予定です。

改修、解体等のスケジュールですがスケジュールを見ていただければと思いますが、学校建築のスケジュールに合わせて、体育錬成館を令和4年度、令和5年1月から3月にかけて解体をし、ちの地区コミュニティセンターの体育館を令和5年の4月から6月にかけて改修を予定しています。

最後に体育錬成館とちの地区コミュニティセンターの利用者についてですが、ただいま説明をしました工事につきましては、体育錬成館、ちの地区コミュニティセンター、両施設の利用者に説明を行っております。

説明を行い、ご意見をいただきながら計画を進めておりますが、改修工事の方法や更新に伴い、利用が出来ない期間の他施設の利用、改修後のちの地区コミュニティセンターの利用方法について検討を行っております。

条例改正の中でご説明をさせていただきましたが、北部中学校の柔道場の利用につきまして、ここで一般開放ができるというような手続を進めておりますので、この工事期間中につきましても、柔道場等を使っていただくということで対応していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

説明は以上でございます。

教育長

ありがとうございました。

質問ご意見ありますか。

全委員

なし。

教育長

次にその他 3 「その他」についてお願いします。

文化財課長

それではその他 3 の資料をご覧ください。

特別史跡尖石石器時代遺跡の追加指定について、文化財課より報告をさせていただきます。

既に新聞報道等でご存知かと思いますが、去る 11 月 20 日に国の文化審議会から文部科学大臣に、特別史跡の追加指定の答申がありました。

尖石石器時代遺跡ですけれども、八ヶ岳西山麓に立地する縄文時代中期の大規模集落跡です。我が国で最初に縄文時代の集落構造が明らかにされた遺跡として重要視されております。

東西に流れる小河川によって形成された、細長い台地上に立地する尖石遺跡、与助尾根遺跡、与助尾根南遺跡の 3 遺跡からなり、台地上は居住の場、谷地形部は集落に居住した人々が飲料水の確保や食料の獲得、または加工した場と考えられています。今回追加指定される範囲は、追加指定の条件の整った湧水点を含む、この写真でいきますと、尖石さま側の赤線で囲った範囲の谷地形部と、考古館側の赤線で囲った範囲の台地の一部になります。

追加指定面積は 1 万 7347 平方メートル。

指定地合計で 8 万 4280.40 平方メートルとなります。

今後ですが、年度内には官報に告示され、正式に追加指定される予定になります。
その他 3 については以上となります。

教育長

ありがとうございました。
質問ご意見あったらお願いいたします。

全委員

なし。

教育長

その他なにかありますか。

文化財課長

続いて文化財課より 1 件、報告をお願いします。

本日午後になりますが、東京国立博物館から個人所有の土器一体が所有者に返却されます。所有者の意向により返却後、茅野市教育委員会に寄託される予定です。

この土器ですけれども、昭和 17 年に宮坂英弼氏の発掘調査により、尖石遺跡の社会的地区から出土した縄文時代中期後半の土器で、大きさは高さ約 60 センチ、最大径が約 60 センチになります。この土器は集落研究に大きな影響を与え、また学術的にも価値のある土器と考えております。正式に寄託されましたら考古館内で展示をし、整備基本計画に基づいて、活用も図ってまいりたいと考えております。

詳細については今後改めて説明をさせていただきます。

報告は以上になります。

教育長

ありがとうございました。
質問ご意見等ありますか。

全委員

なし。

教育長

最後に事務局より次回の日程についてお願いします。

教育総務係長

次回 12 月の予定を報告させていただきます。

定例教育委員会を 12 月 22 日（火）午前 9 時 30 分から 705 会議室で行います。

事務局会議については 12 月 15 日（火）午前 11 時から 602 会議室で行います。

よろしくお願いいたします。

教育長

ありがとうございました。以上で 11 月定例教育委員会を閉会いたします。

茅野市教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

令和2年12月22日

茅野市教育委員会 教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長